

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第10回和田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）地域活性化の方向性について（公開）

3 開催日時

令和4年12月21日（水） 午後6時30分から午後7時27分まで

4 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：有坂正一（会長）、草間雄一、佐藤勝雄、篠原精子、
平原留美、宮崎雅彦（副会長）、山岸優子、横田英昭（欠席6人）
- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 滝澤センター長、小池係長、難波主任

8 発言の内容

【小池係長】

- ・ 植木委員、片田委員、金子委員、佐藤 力委員、清水委員、高橋委員を除く8人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告

【有坂会長】

- ・ 会議の開会を宣言

（篠原委員、到着）

- ・ 会議録の確認：篠原委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

【有坂会長】

- ・「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし

— 次第3 議題（1）地域活性化の方向性について —

【有坂会長】

次第3 議題（1）地域活性化の方向性についてに入る。

前回の会議では、「地域活性化の方向性」の作成に向けて、2班に分かれてグループワークを行った。

事務局より説明を求める。

【小池係長】

- ・資料等について下記のとおり説明
- ・当日配布資料No.1…前回の地域協議会で委員が2班に分かれ、「地域活性化の方向性」の「構成要素」について意見出しをしていただいた。その意見をカテゴリーごとにまとめた資料
- ・当日配布資料No.2…「地域活性化の方向性」のひな型（基本的な形の例）。上段が「見出し」、下段が「構成要素」となる
- ・参考資料（A3版）…第8回地域協議会の資料の再掲。「地域活性化の方向性」の協議を始めるにあたり、9月～10月にかけて各委員より「地域活性化の方向性」のひな型に記入いただいたものをまとめた資料
- ・参考資料（A4版）…他区の地域協議会で完成した「地域活性化の方向性」
- ・「地域活性化の方向性」の作成目的…地域協議会による地域の活力向上に向けた議論を進めるにあたり、委員間の認識の共有、地域協議会と市の認識の共有を図るとともに、市の取組の企画の参考とさせていただきたいことから、地域において特に重視したいこと、大切にしたいことを、各地域協議会において「地域活性

化の方向性」として作成いただくもの

【有坂会長】

・ただ今の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし

前回までの「地域活性化の方向性」の構成要素の案がいろいろと出ている。我々が出した意見と、他区の「地域活性化の方向性」があるが、これらを含めて意見を求めたいと思う。

佐藤勝雄委員、何か意見等あるか。

【佐藤勝雄委員】

板倉区、三和区の構成要素を見ると、非常に地域性が反映されており、まとまっていると感じている。和田区に関しては、いろいろな構成要素の意見が挙がっているが、まだまとめきれっていないので、意見を言うことができない。

【有坂会長】

これまでに出了意見の中で、もう少し付け加えた方がよいと思う意見等も含めて、発言いただきたいと思う。

平原委員、何か意見等あるか。

【平原委員】

和田区の中で、大事にしているものや無くしては困るものなど、他の区の「地域活性化の方向性」を見ると目立ったものがあり、そこが活性化のポイントになっているということが分かった。

今までの地域協議会での活動内容などを見てきた中で、意見の中に入っているものが「大ケヤキ」、「ひな飾り」、「花壇の活動」の継続というものがあり、これらが「地域活性化の方向性」の構成要素になるのかどうか、なのかなと思う。

今まで気が付かなかったところで、大事にしていきたいという話がずっと出てきているものが「釜蓋遺跡」である。「釜蓋遺跡」については、地域活動支援事業に提案のあったものとして、私の記憶にある中ではコスモスのお花の事業であったと思う。遺跡応援団と協力をして、活動を膨らませるイメージなのかなと、全体的な資料に目を通して感じているところである。

【有坂会長】

他に意見等あるか。

【宮崎副会長】

具体的に話を進めていくのであれば、例えば、区によって、構成要素が五つのところもあれば、六つの区もある。当日配布資料No.1で八つのカテゴリーが記載されているが、その中で私が残した方がよいと思うものは「遺跡」「交通」「農業、食料」「自然」であり、「イベント」もそう思うが、よく分からない。「開発」もどうかと思っている。そして他区にあって和田区にないものが、「福祉」や「人材育成」である。それを入れるか、入れないか、ということをもまずは決めて、あとはここで話し合っているだけでも始まらないと思うので、あとは誰かがある程度のたたき台を作成し、そのたたき台に対して皆で叩いていけばよいのではないかと思う。

【有坂会長】

他に意見などあるか。

【草間委員】

項目を挙げることは非常によいと思うが、その後の問題として、誰が・どのように物事をやるのか、市に要望として、意見書として出すだけの項目なのか、それとも自分たちが行動をとらなければならないのか。それとも誰かを探し求めて物事をするのか、ということだと思う。他区にしても、いくつか項目を挙げているが、この後、これらをどのように活用していくのかということがまだ見えてこない。

【有坂会長】

それは先ほど事務局から説明があったように、「この地区でこういったものがある」というものを挙げて、例えば、その後に市がその地区で何かを行う時にそれらを参考にするというので、我々がやらなければいけない、ということではない。

まずは各区で作成し、今度は市がそれを見て、「この地区では、こういうものを作りたい」といったことの参考になる資料である。

【草間委員】

承知した。

【有坂会長】

次に、これまでに出た意見も参考にしながら、当日配布資料No.2の『地域活性化

の方向性』の基本形」に入れる内容について、意見を求めたいと思う。

この『「地域活性化の方向性」の基本形』では、上段の見出しの部分と下段の構成要素の部分があるが、どちらから話し合うことがよいか、意見のある委員の発言を求める。

その内容によって、今後の展開を考えていきたいと思う。

では、横田委員から順番に意見を求める。

【横田委員】

私は以前、上越妙高駅に乘換駅としての役割があれば、駅の周りを綺麗にしてはどうか、といった意見を出した。各地域の「構成要素」を見ると、皆、「豊かな自然」「歴史」といったものがある。「地域活性化の方向性」を作るにあたっては、下段の「構成要素」の部分を決めてから、上段の見出しを作っていく方が分かりやすいと思う。

【山岸委員】

私は上段の見出しを先に決めた方がよいと思う。和田区は「新幹線が停まる」地区であり、他の区にはない大きなことだと思う。そこから交通網で「えちごトキめき鉄道」や路線バスが上越妙高駅を回っていくなどしている。「イベント」や「自然」もそうだが、まずは上段を先に考えてから、下段を考えた方がよいのではないかと思う。

【平原委員】

私はカテゴリー別に構成要素をピックアップして、最終的に全体的なバランスを見ながら方向性を決めることがよいと思っている。

【有坂会長】

要するに、下段を先に決めるということか。

【平原委員】

そうである。

【篠原委員】

私は上段からでよいかと思う。和田区は他の地区と比べても、目玉は「上越妙高駅があり交通の便がよい」ということと「遺跡」だと思う。「自然」といっても、

意見一覧に挙がっている妙高山も矢代川も私達がどうこうできないと思う。そのため、上段を先に決めてよいと思う。

【佐藤勝雄委員】

私も上段から先に決めた方がよいと思う。これまでに出了意見を見ると、やはり上越妙高駅のゲートウェイを中心に、その周辺に対しての構成要素が出ているので、上段を先に決めた方がよいと思う。

【草間委員】

私も上段からだと思う。上段も下段も大体、もう頭の中には両方とも入っているところだと思う。文章としては、やはり上から決めた方がよいのではないかという気がする。

【宮崎副会長】

確かに、「交通」や「遺跡」等は目立っているが、そればかりだと「なぜ農業をしているのに、農業が無いのか」「イベントもやってくれない」などと言われかねないので、下段から決めていった方が、「やはり地域協議会は考えてくれている」と受け止められると思った。

【有坂会長】

出了意見をまとめると、「上段から決めた方がよい」という意見が4人、「下段から決めた方がよい」という意見が3人であり、ほぼ同数ということになった。

実は私も上段から決める方がかえって難しいような気がしている。まずは下段の構成要素を決めてから、最終的に上段の見出しを決めた方がよいのではないかと思う。そうすると同数になる。

【宮崎副会長】

実際、上段の見出しから決めた場合、構成要素に何があるのか、ということが難しいと思う。例えば、上段で「交通」や「遺跡」と先に見出しを決めた場合、下段の構成要素が二つか三つで終わってしまう可能性がなきにしもあらずだ。「交通」や「遺跡」のことがあるということは、こんなに和田地区は広い中で、確かに上越妙高駅のように他にはないものがこれしかないが、他にもいろいろな要素があるので、それらを全てそのまま眠らせてよいということにはならないと思う。

【有坂会長】

上段の見出しから決めたいという委員においても、おそらく文章としてのイメージまでは無いのではないかと思う。それもあり、先に上段を決めていくということは、下段の構成要素を拾っていくにも、無理が出てくるような気がする。

【平原委員】

下段の構成要素から決める方がよいと思った理由は、上段の見出しに入れられる言葉が私の中では見つからないので、下段で構成要素を拾ってから、総合的に考えた時に当てはまる言葉がよいと考えた。そのため下段の構成要素からと思ったが、構成要素はすでに意見の中にあるので、意見を見て、上段の見出しが見当たるのであれば上段から決めてもよいと思っている。

【有坂会長】

上段から決めたいという委員の意見を求める。

上段の元となる文章があるので、決めていきたいといった意見でもよい。

・発言なし

この件で長く話しても、まとまりにくいと思う。先ほどの平原委員と宮崎副会長の意見も踏まえ、最初に上段の見出しを決めてしまうと、下段の「構成要素」がかなり縛られてきてしまうということもあるので、まずは下段の「構成要素」から決めて、それから上段の見出しを決めていく順序にしたいと思うが、どうか。

佐藤勝雄委員、どうか。

【佐藤勝雄委員】

私はやはり、メインとなる上段の見出しを先に決めてから、下段の構成要素を決めた方がよいと思っている。宮崎副会長は、和田区全体で細かく構成要素を出したいという意見であったが、そうはいかないように思う。やはりメインは上越妙高駅が主な表題になると思うので、それを中心にして構成していくしかないように思う。グループワークを行った会議は欠席したが、上越妙高駅を中心に釜蓋遺跡や吹上遺跡、北国街道も近くにあり、矢代川もすぐ近くにある。

「農業」については、私は農家だが、そこまでとり入れる必要もないような気がする。私は上段の見出しから決めることがよいと思う。

【有坂会長】

では採決をとりたいと思う。

- ・採決をとることについて委員の承諾を得る。

はじめに「上段の見出しから決めた方がよい」と思う委員は挙手願う。

(3人挙手)

次に「下段の構成要素から決めた方がよい」と思う委員は挙手願う。

(5人挙手)

採決の結果、「下段の構成要素から」決めていきたいと思う。

では、「下段の構成要素」の中に入れる内容、文言について、どういうものを入れるか決めていきたいと思う。意見等ある委員の発言を求める。

【宮崎副会長】

具体的に言うと「遺跡」は、釜蓋遺跡と吹上遺跡のことを入れる。「交通」は、上越妙高駅とえちごトキめき鉄道、あとは上越高田インターが近くにあるということと、あとやはり「農業」も入れた方がよいと思う。あと、「イベント」もいろいろと行っているため、それを外すわけにはいかないと思っている。「自然」も矢代川もあり、妙高山の美しい姿が見ることができる。これで五つである。

もう一つを「福祉」にするか。他区では「福祉」や「人材」があり、あとは「開発」や「情報通信」にするのかということは、皆で決めていけばよいのかと思った。

【有坂会長】

要するに、「遺跡」と「交通」、「農業、食料」と「イベント」も入れる。そして「自然」も入れて、「情報通信」を入れるかどうか。

【宮崎副会長】

「福祉」「人材」など入れた方がよいと思うが、実際に動いていない。

【篠原委員】

「人材」とは具体的にどのようなものが含まれるのか。

【有坂会長】

具体的にものを考えなくてよい。要するに「安心安全な地域にしていく」といった言葉でもよいわけである。

【篠原委員】

なら、ぜひ「人材」のことを入れてほしい。

【宮崎副会長】

有坂会長の意見とは少し違うが、参考資料の名立区の「地域活性化の方向性」の中に、「次代の名立区を担う人材の育成」とあるが、これについては、先日の上越タイムスにも掲載されていて、駅に集まって子ども達の人材育成を行う等、名立区では子ども達を育成するような事業を結構行っている。

やはり出すからには、何も実績がないのに言葉だけが先走ってもよくないのではないかと思う。あとは板倉区でも「子ども達に板倉を愛する心を育てる」ということで、当然、板倉区でも地域の人達が子ども達に何かしていると思う。

例えば、滝澤選手がプロ野球で活躍しているが、そういったことがあればよいのではないかと思った。

また「福祉」についても、他の区に負けないような、例えば、一人暮らしの活動で何かしているなどがあればよいが、そういったことがなければ出しにくいのではないかと思った。

【有坂会長】

確かに、例えば、これまでに青少年育成などの活動をしていた等といったものがあれば、「人材の育成」という言葉を入れることもよいかと思う。だが、全く行っていないことを入れることはおかしいことだと思う。

先ほど私が「内容の細かいところまで考えなくてもよい」と言ったのは「実際にこれまでにどこかで実施しているものがあれば、入れてもよいのではないか」という意図である。そのために、何かしなければいけない、といったところまでは考えなくてもよいということである。

確かに、パターンとしては、宮崎副会長の発言にあった五つの基本的なパターンになると思う。あとは言葉として、どのような言葉を選ぶのかについては、これからのことになる。ここで一つ一つの言葉まで吟味してもよい。

宮崎副会長の発言にあった五つの他に、何か入れた方がよいと思うものはあるか。

【宮崎副会長】

反対に、五つの中で要らないものがあれば、言っていただいてよいと思う。「二つだけに絞ったほうがよい」といった意見でもよい。私としては、五つくらいなければバランスはとれないかと思う。

【有坂会長】

私の意見、考えとしては、発言にあった五つはこれでよいと思う。その他、昔、弘法大師がこの辺に来た、来ない、といった話もある。この前の石沢の蓮如上人の遺跡とか、そういったものを世間に知らしめるためのものも一つ入れた方がよいのではないかと考えている。

山岸委員、どうか。

【山岸委員】

私も宮崎副会長の発言にあった五つでよいと思う。他の区では人口減少しているが、和田区では人口が増えていたと思う。それを入れるか否かということではないが、関連して何かあればと思った。

【有坂会長】

「子育てしやすい和田区」といったことでもよいと思う。要するに、人口が増えていることを手段として広めるといったことだと思う。

篠原委員、どうか。

【篠原委員】

言葉であるが、「遺跡と歴史」というふうにまとめると、両方の役に立つと思うので、表現はそれでよいのではないか。

「人材育成」を入れると項目が六つになるが、それでよいのか。

【有坂会長】

当日配布資料No.2の段の数に拘らなくてよい。更に多く入れたいのであれば、数を増やすだけである。逆に不要であれば減らすだけである。

「人材育成」も入れるということか。

【篠原委員】

それは入れることにしたのではないのか。

【有坂会長】

まだそこまでは話していない。

【篠原委員】

希望として、子ども達を育てる、ということと同じようなことに絡めてはどうか。

【有坂会長】

具体的に、今どこかでそういったことが行われていれば、それで結構である。少なくとも足がかりになるものがあって和田区の特色として挙げる、ということを前提に考えていただきたいと思う。どうしても「人材育成」をやらなければいけない、ということになれば別である。

【篠原委員】

承知した。

【有坂会長】

草間委員、何か意見等あるか。

【草間委員】

まだ、あまり考えはまとまっていないが、「人材育成」は私の分野から外れ、よく分からない。グループワークで出た意見の中で、1番下に「情報通信」があるが、こういったものが市の企業誘致の中で、意見書としてお願いするような形になればと思った。今は丸互などもあるわけで、もっと大きなことができるのかどうかということがある。

まだ、考えはまとまらないが、市全体のマップはいろいろとあるが、上越妙高駅周辺の手づくりマップのようなものを入れて欲しいという気もする。それがどういった書き方になるのかは、まだ分からない。

【有坂会長】

横田委員、何か意見などあるか。

【横田委員】

意見のあった項目でよいと思う。「福祉」「人材」ということで、先ほど「子育てしたい和田区」といった発言があった。以前に平原委員が子ども達を集めてプランターに花を植え、上越妙高駅周辺に置いたことがあったと思うが、そのようなことは人材育成でもあり、駅周辺の美化であり、既に行っているのであろうと思った。

【有坂会長】

平原委員、何か意見などあるか。

【平原委員】

そのように捉えていただき、うれしい限りである。私は構成要素と上段の部分のイメージが、大体まとまった。構成要素は、先ほど篠原委員の発言にあったように「遺跡」と「歴史」は一括りと思っている。あとは「交通」で一つあるとよいと思っている。次に「農業、食料」については、「自然」と一緒に一文にできればよいと思っている。「イベント」も一文あるとよいと思う。あと、新たな開発や人口の増加といったところは「開発と交流」という言葉で何か一文にできればよいと思った。

総合的に考えて上段部は、もしかすると他の委員が言うような具体的な単語ではないが、他区が総合的にまとめているような言葉で表現するイメージを持っている。

【有坂会長】

具体的な言葉ではないが、項目としては大体六つ前後が挙がってきていると思う。今度は具体的な言葉に置き換えていかなければいけないが、間もなく予定時間となることもあり、本日出た意見を次回の会議において、具体的な言葉とするようにしたいと思っているがよいか。

【宮崎副会長】

次回の会議までに各委員から、どの項目がよいのかを『『地域活性化の方向性』の基本形』に挙げてもらい、それで話し合うことができれば早く終わるような気がする。

【有坂会長】

宮崎副会長の発言にあったように、各自、次回の会議までに実際にどういった言葉にするのかをできれば決めてきてほしい。そして、この場で話をして、最終的にどのような形にするのか、というところまで持っていくことができればよいと思っている。

【平原委員】

次回、各自が決めてきたものを言葉で発表するのか。それとも事前に事務局に提

出して、文字で見ながら決めるのか。

【有坂会長】

メールやFAX等で事務局に提出し、それをまとめて、検討していきたいと思う。

次回、1月の会議は、定例の日程が町内会長会の会議と重なっているため、後ほど説明・調整したいと思う。事務局で資料をまとめる都合もあるが、正副会長の事前協議を1月10日に予定しているので、1月5日までに事務局へ提出してほしい。

あまり長い文章ではなく、例にあるような簡潔な言葉で表したものを事務局へ提出願う。それを正副会長で確認し、次回の会議で配布したいと思う。

以上で次第3 議題（1）地域活性化の方向性についてを終了する。

— 次第5 事務連絡 —

【有坂会長】

次第5 事務連絡 に入る。

事務局より説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・今後の地域協議会の日程連絡

第11回地域協議会：会議終了後、各委員に日程を確認の上、調整

第12回地域協議会：2月15日（水）18：30から ラーバンセンター

- ・その他配布物

板倉区地域協議会、大湊区地域協議会の意見書

【有坂会長】

- ・ただ今の説明について質問を求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。